

「養父市創生シンポジウム」が新聞の1面全てに 但農紹介も掲載される

11月18日に開催された国家戦略農業特区シンポジウムの内容が、12月10日(日)の神戸新聞に【花開く「農」の可能性】のタイトルで全面掲載されました。

記事の最初には「国家戦略特区に指定されてから3年。養父市は次々と規制改革メニューを活用し、その取り組みが中山間地域農業の新たな地方創生のモデルとして注目を集めている。このたび、農業に参入した企業や地元農業高校の活動紹介を通して、養父市の農業、そして地方創生について考えるシンポジウムが開かれた。講演では元総務大臣で前岩手県知事の増田寛也氏が特区の持つ可能性について語った。」とありました。

そして、本校の2年生活科、才木美優さんの発表の要約も掲載されましたので、紹介します。

事例③「生徒が養父を愛し、 本校が養父市に愛される学校に」 若い力で新たな挑戦を

特区指定で市と学校の連携が深まり、リンドウの苗の植え付けやペーパーマルチ農法による田植えなど、より内容の濃い体験ができるようになった。日本はすでに人口減少社会に突入しているが、人間は食べないと生きられない。本校では「挑戦」をキーワードに、新たな農業のあり方を実践していく。

「総合畜産科」では非遺伝子組み換え飼料で但馬牛を育て、今年の「全国和牛能力共進会」で高校の部・優秀賞を受賞した。但農どりは飼料に Amnak の酒かすを混ぜ、肉のうま味成分を向上。「みもりと食科」では 3080g の愛宕梨を栽培し、世界ギネスを超えた。他にも地元の小・中学校給食の食材提供やレシピを考案する活動を行っている。

但馬農業高校の生徒が地域資源による循環型農業を担い、地域の雇用を創出する。養父市と特区事業者、そして学校の産官学連携による養父モデルの輪を広げたい。

神戸新聞より

本校で山崎高校・森林環境学科の生徒が実習

12月19日(火)に県立山崎高校の生徒が昨年引き続き、草花温室付近の樹木伐採実習を行いました。この実習は、樹木によって温室付近の光が遮られ、草花の生育に良くないため、兵庫県下で唯一の森林環境学科に依頼して、実現したものです。



この日は3年農業科の生徒との交流も兼ねており、伐採された樹木の搬出などを協力して行いました。さすが、専門学科であり、かなり高い松等も手際よく伐採し、温室周りが明るくなりました。

追手門学院大学より感想レポート届く

9月に本校に視察に来られた大阪の追手門学院大学成熟社会研究講座より、『「食をテーマとした企業との講座企画プロジェクト」～但馬訪問における学生レポートのまとめ～』として9名の感想が送られてきました。

○高校生でありながら農作物を集荷に至るまで各自管理し、それを成し遂げる。その年齢で責任を持ち、それをこうしてできる高校生の姿に逞しさを感じた。果樹園で食した果物はどれも市販のものより出来が良く、思わず頬張ってしまうくらい美味しいと感じました。但馬牛を見学させていただいた際、極限まで美味しさを引き出すために、あえて病気にさせ、質を高めるというお話がありました。その時、普段当たり前に食べている他の食材も、この様な過程を踏まえていると思うと、より食に関する感謝の気持ちを持つべきだと思いました。

○一人一人が育てる、という実習を大切にしていた。長い月日をかけて完成させるものを高校で体験するとともに、お金の存在に肌で触れ、そして命にも関わっていました。こんな経験は大学ではできないが、社会では必要なことだと感じた。また果樹の先生は「おいしい」と思うことが大切であり、農業を好きになることも大切だと言っておられたが、これは何においても通じることだと感じた。

東北・宮城の仮設住宅に “心つながるシクラメン”を発送

東日本大震災以後、宮城県名取市の仮設住宅に毎年シクラメンを届けていますが、今年も12月20日(水)に3年農業科草花の生徒が箱詰めをして送りました。この仮設住宅は当初100戸ありましたが、近年多くの方々が新天地に転居され、現在は27戸のみになっています。この仮設住宅は平成30年4月27日をもって閉鎖になるとのことで、平成23年の大震災以後7回花を届けてきましたが、シクラメンを届けるのは今回が最後となりそうです。

仮設住宅から写真が送付されてきました。2～3年前のものも大事に咲かせている方もあり、驚きと同時に、大切に育てていただいていることに感謝です。



今年の年末も本校生が活躍

◇高柳小学校でふるさと貢献事業

12月14日(木)午後生活科園芸デザインの3年生7名、2年生7名が高柳小学校に出向き、麦わら細工を中心に作成指導を行いました。

◇高柳地区の独居老人宅等訪問

12月19日(火)に生活科2年生4名が、本校のリンゴ入りケーキ、手作り味噌、シクラメンを持ち、地元の高柳地区の独居老人宅、高齢者夫婦のお宅等を訪問しました。

お知らせ 農学セミナー公開講座・本校

1月13日(土)9:30～ 関西大学山本教授
「ハバネロから分離された辛み成分
(カプサイシン)の獣害問題への応用」